

扱うデータ量が大きすぎるため、クラウド上にデータを持つにはコストが高すぎる



課題・悩み

- 従量課金で使えるパブリッククラウドは便利だが、ペタバイトクラスのデータを扱うとコストが膨れ上がる。
- クラウドはデータを置く場所ではなく、計算する場所にしたい。データの保持コストを下げたい。
- 大容量のデータはオンプレミスに持ちたい。



解決策：オブジェクトストレージ基盤を自前で構築する。

●ストレージ

- a. StorageGRIDを導入する
 - ・ソフトウェアアプライアンス
 - ・ハードウェアアプライアンス
 - ・コンテナ版

●データのコピー・バックソリューション

a. Cloud Sync (サービス)

- AWS S3, Azure BLOB, GCP GCSなどからStorageGRIDに高速コピーできるサービス
- マルチスレッドで並列処理
- Object to Objectだけでなく、Object to NFS/CIFSなど柔軟なコピー

キーワード

- StorageGRID
(ライセンスとハードのセット販売 or ライセンス販売のみ)
- Cloud Sync (サービス)

関連動画・資料

- [ビッグデータ時代の準備はお済ですか？](#)
[ネットアップのオブジェクトストレージStorageGRIDのご紹介](#)
- [ハイブリッドマルチクラウド環境におけるデータ保護](#) (Cloud Sync動画6:35-8:04)
- [ネットアップのクラウドデータサービスご紹介](#) (Cloud Sync動画11:04-13:10)